



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F
TEL 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>
e-mail : koe@siminnokai.com

平和ネットが19日街宣行動

「戦争法」強行採決から8年

集団的自衛権の行使などを認めた「安全保障関連法」(戦争法)が、多くの反対世論を押し切って強行採決された9月19日から8年が経過しようとしています。

この間、自公政権は、防衛装備庁の発足、2016年には防衛費の当初予算が初めて5兆円を突破、駆けつけ警護の閣議決定、共謀罪や土地等調査及び利用規制法の成立、そして、

安保三文書の閣議決定など、国民生活を顧みないばかりか市民の権利剥奪と監視を強化し、戦争ができる国づくりを着々と進めてきました。

私たちは民主主義が否定された9.19を忘れず、安全保障関連法をはじめとする悪法の廃止と憲法改悪阻止を強く訴えます！

「平和をあきらめない北九州ネット」は、小倉駅と折尾駅で街頭宣伝行動をしました。



JR小倉駅前街頭宣伝を行うメンバーの皆さん

市民の会・区民の会合同会議 区民の会の活動を議論



JR小倉駅前街頭宣伝を行うメンバーの皆さん

9月20日(水) 10:00~11:30、市民の会・区民の会合同会議が開かれました。

参加された区は、戸畑区、八幡西区、若松区、小倉北区、小倉南区の責任者。欠席は、門司区と八幡東区。市民の会事務局は5名参加、総勢10名で熱心な討議がなされました。確認した事項は下の囲みの内容です。

次回の市民の会・区民の会合同会議は11月15日(水) 10:00~11:30、戸畑生涯学習センターで開催します。

- ① 各区の区民の会は、市長選後は、ほとんど活動が取り組まれていない。
- ② 「学校給食の無償化をめざす会」の活動に参加していく。
- ③ どのように参加していくかは、各区の自主性に任す。
- ④ 「高齢者福祉乗車券」の実現を求める署名活動を継続する。タクシー会社訪問で署名はとれる(戸畑の経験)。

市民の会・第34回幹事会で基本・活動方針を採択

9月26日(火)、幹事会が開かれ熱心に討議し、4つの基本方針と6つの具体的活動方針が採択されました。

<基本方針>

- ① 国の悪政(大軍拡・大増税)にNO!と言える市長を実現し、住民本位の市政をつくるために奮闘します。
- ② 北九州市政について、継続的に学び、科学的に分析し、そこで得た情報を共有して活動します。
- ③ 市政を変えるのは、市民の要求運動です。市民要求を汲み上げ、運動化し、議会闘争を通じて、市政の改善につなげます。
- ④ 市長選で「笑顔と希望の会」が掲げた政策の実現に引き続き取り組んでいきます。

<具体的方針>

- ① 「学校給食の無償化をめざす会」の運動を、子育て世代が核になるように展望して進め、必ず無償化を実現させるよう活動します。
- ② 高齢者補聴器購入助成制度の創設を目指し、「仮称・高齢者補聴器購入助成制度の創設を求める会」の結成に向けて、諸準備を進めます。
- ③ 高齢者福祉乗車券の実現を求める署名運動を継続します。
- ④ 「公共施設マネジメント」の推進に反対し、「住民合意」の街づくりをめざします。
- ⑤ 各区の街づくりを中心に、「区民の会」活動を充実・発展させていきます。
- ⑥ 日常的な広報活動を充実していきます。そのために、ホームページは、日々更新していきます。市民の会ニュース月2回の発行と月間ニュース発行を継続します。機関紙「くらしと福祉」を充実させ、読者数を増やします。

「平和のための戦争展in北九州」第8回実行委員会開かれる 2日間で約400人が来場し大成功

9月27日(水)、今年の戦争展の総括会議となる第8回実行委員会が開かれました。

参加した実行委員に①実行委員会報告書、②CD:伊藤千尋講演、③CD:その他全体企画が手渡されました。今年の参加者はパネル展示会場の2日間で218人、企画イベントでは186人が参加し、延べで約400人が戦争展に参加し、大成功を収めました。

パネル展示会場では、「平和資料館・原爆パネル・広島原爆写真集・重慶・福岡県反核医師の会・村瀬守保中国戦線従軍・中学生のための従軍慰安婦展・北九州市にあった捕虜収容所・日本の大軍拡・ウクライナ問題・南西諸島の軍事基地化と辺野古の今」の展示をおこないました。

19日企画イベントとして、こどものひろば会場で、平和のうたごえ、伊藤千尋氏講演「安心して暮らせる日本、世界へ～戦争準備より平和の確立を」、村田さち子さんの戦争体験の語り、青年の主張として永井夫婦から報告と参加者との討論をおこないました。

戦跡めぐり(小倉～門司編)は、8月26日13時から19人の参加者で実施しました。



戦争展当日の講演会などをまとめたDVDと資料

「学校給食の無償化をめざす会」第2回学習会
**無料で安心・安全の学校給食
 実現させよう!**



**署名5万筆あつめる、
 来秋までに、全議員へ協力要請**

10月7日(土)午前、戸畑生涯学習センターで、「学校給食の無償化をめざす会」主催の学習会が開催され、50名が参加しました。

3地区(小倉・八幡・若松)から生き生きとした活動報告があり、無料化を実施している行橋市の実情について行橋市議から話を聞きました。

討論・意見交換によって、北九州市の学校給食の現状の問題点が浮き彫りになりました。北九州周辺では、15自治体で無料化が実施されているのに、北九州市は、9月議会では、「実施できない」という議論に終始しています。

「めざす会」の行動提起としては、5万筆を目標に、①請願署名を来秋まで取り組む。②そのために、全議員に請願署名の協力要請をすることを確認しました。

「運動の輪は広がっています。頑張りましょう。」と意思統一しました。

わかまつ九条の会結成 19周年記念 小森陽一講演会

憲法9条で「大軍拡」阻止へ



戦争する国づくりに推し進める
 岸田政権ストップを呼び掛けた小森陽一さん

10月8日(日)14時から若松市民会館で、わかまつ九条の会結成19周年記念集会を行われ、小森陽一さんの講演会が開かれ、200名ほどが参加しました。「ウクライナ侵略と憲法九条」と題し、以下の4節に分けて諄々と話されました。

- ① ロシアのウクライナ侵略から1年半
- ② 岸田文雄政権の危険な「戦争する国」づくり
- ③ 安倍軍拡政治を受け継ぐ岸田政権
- ④ 「大軍拡」を阻止する憲法9条の力

「わかりやすい話で理解が深まった」「憲法9条の力を信じ、確信をもって活動したい」という思いを共有できました。

第43回福岡県自治体フォーラムの御案内

**「住民が真ん中・豊かな環境・デジタル化の課題
 ~多様なあふれる新時代をどう創るか」**

11/12(日)
 <時間> 9:30受付、開会10時、閉会16時
 <会場> 西南学院大学・西南コミュニケーションセンター(地下鉄西新駅3番出口)
 *駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください
 <主催> 公益社団法人 福岡県自治体問題研究所
 812-0011 福岡市博多区博多駅前1-19-3-508 Tel・Fax 092-472-4675
 jiti@ked.biglobe.ne.jp https://jitiken.jimdofree.com
 <参加費> >1000円(会場費・テキスト代)

**シンポジウム・「住民が真ん中・豊かな環境・デジタル化の課題
 ~多様なあふれる新時代をどう創るか」**

政治学から (石川捷治) **行政法学から** (小原清信) **医療の立場から** (洗川和也) **自治体で働く立場から** (藤谷一)
 九大名誉教授、久留米大学法学部教授、福岡県民医連事務局長、福岡自治労連

<昼休み> 昼食は各自で御持参ください
 <分科会> 13時~16時
 ① 憲法と平和・オスプレイ問題分科会
 *コーディネーター(問題提起 石川捷治・九大名誉教授)
 ② 憲法問題の現局面と課題を考える(村井正昭・弁護士・9条の会福岡県連絡会事務局長)
 ③ 佐賀空港オスプレイ配備を考える(税島敏雅・弁護士・柳川市在住)
 ④ 地域交通問題分科会(6/3総会記念シンポを受けて)
 ⑤ JR九州・地域鉄道問題のポイントは何か(赤塚隆二・鉄道問題研究者・ジャーナリスト・「清張鉄道1万3500キロ」著者)
 ⑥ JR問題と公共交通政策のありかた(遠藤雄二・元九州大学准教授)
 ⑦ 食料・農業問題分科会
 ⑧ 「山下惣一さんの辿った人生から、なにを学ぶか」(佐藤弘、西日本新聞元編集委員・「山下惣一聞き書き「振り返れば未来」の筆者)
 ⑨ まちづくりと福祉分科会
 ⑩ 「児童虐待・家庭DV・独居老人介護〜行政と地域の課題を考える」(羽田野盛仁・福岡県自治体問題研究所事務局長次長)
 ⑪ 「災害時避難支援「指針」の変遷から見る民生委員制度の課題」(杉谷雅博・福岡市民生委員・児童委員)
 ⑫ 関東大震災と朝鮮人虐殺問題を考える分科会
 ⑬ ドキュメンタリー映画「隠された川路」(真光か・監督作品)を観て考える
 *解説は松岡勲子・会員(朝鮮学校を支援する山口県ネットワーク会員)
 *民充功監督と在韓の御遺族も特別参加・発言
 *映画使用料としてこの分科会だけ500円別途徴収
 ⑭ 特別講座・映画を楽しみ学ぶ
 ⑮ 映画「塙工船」(監督・山村聰)に学ぶ歴史の教訓
 ⑯ 講師・矢野寛治(映画評論家・作家)

大軍拡・大増税許すな! 戦争させない!

11.3 北九州集会



とき 11月3日(祝 憲法公布の日) 14時から
ところ 小倉北区 米町公園 終了後、JR小倉駅ベテスリアンデッキなどで宣伝行動を行います。
 ●佐賀県の「オスプレイ裁削減市民の会」、大分県の「大分県市民の会」から特別報告があります。

岸田内閣の安保3文書閣議決定以降、各地で急速に軍事強化=戦争準備が進められています。それは南西諸島だけではなく、福岡でも佐賀でも大分でも、九州各県に広がっています。しかし、みなさん! 大軍拡は現行憲法の下で許されるはずがありません。憲法のカと市民の力で軍拡を止めましょう! 今こそ、武力はいらない! 憲法で平和な社会を実現しよう! の声をあげようではありませんか!

平和をあきらめない北九州ネット 北九州市小倉北区金田2丁目6-4 TEL: 093-571-4688

北九社保協通信 報告・資料集 2023年9月号 9月29日 事務局発行

STOP! インボイスに向け、学習と宣伝行動を実施

全国で広がりをみせている「インボイス制度反対・中止」の運動ですが、ここ北九州でも10月1日からの強硬な何としても阻止しようとする民間を中心とした消費税廃止北九州市各界連を先頭に最後の奮闘を行っています。この間、北九社保協も連携し「インボイス制度がわかりにくい」との声を独自で民間の方を講師に招き学習会を実施しました(7月27日)。参加者からは「丁寧に教えてもらってよかった。これで反対署名もすんで声かけができる」といった感想もあり、民商北九州協議会若下会長の「インボイスは受発注どちらの業者も負担を分けず民間の苦難を押し付けようとするもの。消費税の増税にくわえ廃業に追い込まれる業者が出てくるだけでなく長年、信頼関係を構築し取引してきた業者と人間関係の分断にも繋がるもの」との発言に、何としても阻止に向けて運動をすすめるようとあらためて参加者で意思統一をおこないました。また、「10月実施はインボイス制度ではなく、消費税5%への減税を」訴える9.29怒りの県民集会に連帯し、北九州小倉地区では9月25日に小倉駅前前で宣伝行動が実施され(八幡地区でも黒崎駅前前で実施)、北九社保協も連帯し「消費税削減を求め、北九州小倉地区各界連の皆さん」参加しました。また、50万筆を超す署名を手渡したのち開催された国会前集会では反対する多くの人が集合するなど世論を巻き込んだ運動となっています。STOP! インボイスに向け私たちの声が少しでも政府に圧力を与えられればと思います。

「現行の保険証を残して」宣伝行動に参加

マイナ保険証実施に向けては全国各地で問題が報告され、反対・中止を求める運動が民医連でも提起され各法人で運動が取り組まれているところですが、「現行の保険証を残して(ください)」の1点に絞った新たな取り組み提起がされ、北九州の健和会でも各事業所で宣伝行動が実施されました。大手町病院ブロックでは病院間の交差点で9月25日に朝、8時から早朝スタンディング宣伝が行われ北九社保協も参加しました。「保険証をなくさない!」の新しいのぼりやプラスター、通勤・通学途中の道行く人々やドライバー向けアピールを行いました。目の前がバス停というところもあり、バスの乗客への注目度は抜群でインバウ外のある宣伝行動になったと思います。健和会内の各事業所でもそれぞれ工夫を凝らし宣伝行動を実施する予定です。そもそもマイナンバーカードの取得は義務ではありません。また、障害者の方などマイナンバーカードを取得するところからの問題も浮き彫りとなっています。健康保険証廃止は国民皆保険制度の根幹を揺るがし、受療権を奪うものです。「健康保険証をなくさない!」の運動をさらに大きく広げたい、現行保険証継続とマイナ保険証の中止に向けて決意を新たにしたところです。

